

戦後最大の危機に直面

新型コロナで84.1%が悪影響

- ★ 「当面の経営上の問題点（複数回答）」について、1位が「需要の停滞」の176社。2位が「人材養成・確保」の64社。「従業員の不足」が62社で3位。
- ★ 「現在の雇用人員」について、160社（59.7%）が「適正」と回答したのに対し、「不足」は96社（35.8%）特に、建設業、運輸・交通業が不足気味。「過剰」と回答したのはわずか12社（4.5%）。
- ★ 「新型コロナウイルス感染症の拡大による経営への影響」について、「すでに影響がある」の135社（50.0%）と「今後、悪影響が生じる可能性がある」の92社（34.1%）を合わせ、84.1%に影響が及ぶ。「影響はない」は37社（13.7%）。

令和2年1～3月期 三次商工会議所管内（旧三次市）景況調査【概要】

三次商工会議所

令和2年3月に実施した第120回三次商工会議所管内（旧三次市）景況調査の結果は次のとおり。本調査は、三次商工会議所管内（旧三次市）の企業を対象に四半期ごとに実施するもので今回が120回目。市内の500事業所を抽出し、集計企業数は274社（小売業85社、卸売業28社、製造業39社、建設業60社、運輸・交通業17社、観光・サービス業45社）で回収率は54.8%。

【概況】

今期（1～3月）の調査結果を見ると、自分の事業所の状況をどう見ているかを示す業況DIは、全業種平均で▲39.2と、3ヶ月前の前回調査から26.6ポイント悪化した。業況が「かなり好転」と答えた事業所が1.5%、「やや好転」が11.4%で、逆に「やや悪化」が33.0%、「かなり悪化」が19.0%だった。売上DIも▲12.3から19.7ポイント悪化し▲32.0。採算DIも16.5ポイント悪化し▲35.8。原材料（商品）仕入価格は41.0から18.3と下降傾向。

今回事業所に対し、「新型コロナウイルス感染症の拡大による経営への影響」について尋ねたところ、『悪影響ある』と見込む事業所は84.1%（227社）に上った。内訳をみると、「すでに悪影響が出ている」が50.0%（135社）、「今後、悪影響が生じる可能性がある」が34.1%（92社）となった。「影響はない」とする事業所は13.7%（37社）だった一方、「需要（注文）が増えている」は1.9%（5社）、「需要（注文）が増える可能性がある」は0.4%（1社）にとどまった。3月の時点で「すでに悪影響が出ている」と回答した割合が50%を超えたのは、観光・サービス業（69.0%）、卸売業（60.7%）、製造業（53.8%）、小売業（52.9%）の4業種。4月に入り、日々感染の拡大やヒト・モノの移動が制限されている状況であり、業況DIの先行き見通しも▲55.4と更なる悪影響が見込まれる。

※ DI値（景況判断指数）について

DI値は、業況・売上・採算などの各項目についての、判断の状況を示す。

ゼロを基準として、プラスの値で景気の上向き傾向を表す回答の割合が多いことを示し、マイナスの値で景気の下向き傾向を表す回答の割合が多いことを示す。従って、売上高などの実数値の上昇率を示すものでなく、強気・弱気などの景気感の相対的な広がり意味する。

業況DI（好転割合）－（悪化割合）

売上DI（増加割合）－（減少割合）

採算DI（好転割合）－（悪化割合）

業況は、全業種合計で今期▲39.2。業種別に見てもすべての業種で悪化。特に、卸売業（▲71.4）と観光・サービス業（▲68.2）が厳しい結果となった。先行き見通しについても▲55.4と一部影響がない事業所はあるものの、全体的には悪化が予想される。

売上は、全業種合計で今期▲32.0。業種別では小売業を除く5業種で悪化。ここでも卸売業（▲64.3）と観光・サービス業（▲61.3）の減少割合が大きい。理由としては、新型コロナウイルス感染症による取引先の悪化・減少、景気の低迷（後退）などが挙げられた。

原材料（商品）仕入価格は、全業種合計で今期18.3。サンプル数は少ないが、運輸・交通業で（52.9→▲6.7）大幅低下をしており、年初から続く原油価格の暴落が影響しているものと思われる。

採算は、全業種合計で今期▲35.8。業種別では、売上同様、小売業を除く5業種で悪化。ここでも卸売業（▲67.9）と観光・サービス業（▲63.6）の悪化割合が大きい。理由としては、新型コロナウイルス感染症に伴う売上の減少（自粛ムード）や感染予防対策への経費負担増などが挙げられた。

【当面の経営上の問題点】(上位三項目・複数回答)



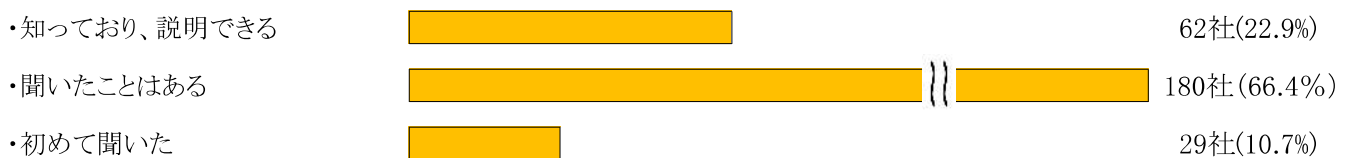
【現在の雇用人員についてどのようにお考えでしょうか？】



【新型コロナウイルス感染症の拡大による経営への影響について】



【今春、5G(第5世代移動通信システム)のサービスが開始されますが、5Gを知ってますか？】



※百分率は有効回答数を分母として算出

【業況DI】

	前期に比べ	来期見通し
全業種	▲ 39.2	▲ 55.4
小売業	▲ 35.3	▲ 59.0
卸売業	▲ 71.4	▲ 59.3
製造業	▲ 38.5	▲ 56.4
建設業	▲ 8.3	▲ 48.3
運輸・交通	▲ 41.2	▲ 35.3
サービス業	▲ 68.2	▲ 62.8

(好転割合－悪化割合)

【売上DI】

	前期に比べ	来期見通し
全業種	▲ 32.0	▲ 54.1
小売業	▲ 26.2	▲ 57.8
卸売業	▲ 64.3	▲ 63.0
製造業	▲ 28.2	▲ 48.7
建設業	▲ 3.3	▲ 47.5
運輸・交通	▲ 41.2	▲ 29.4
サービス業	▲ 61.4	▲ 65.1

(増加割合－減少割合)

【採算(営業利益)DI】

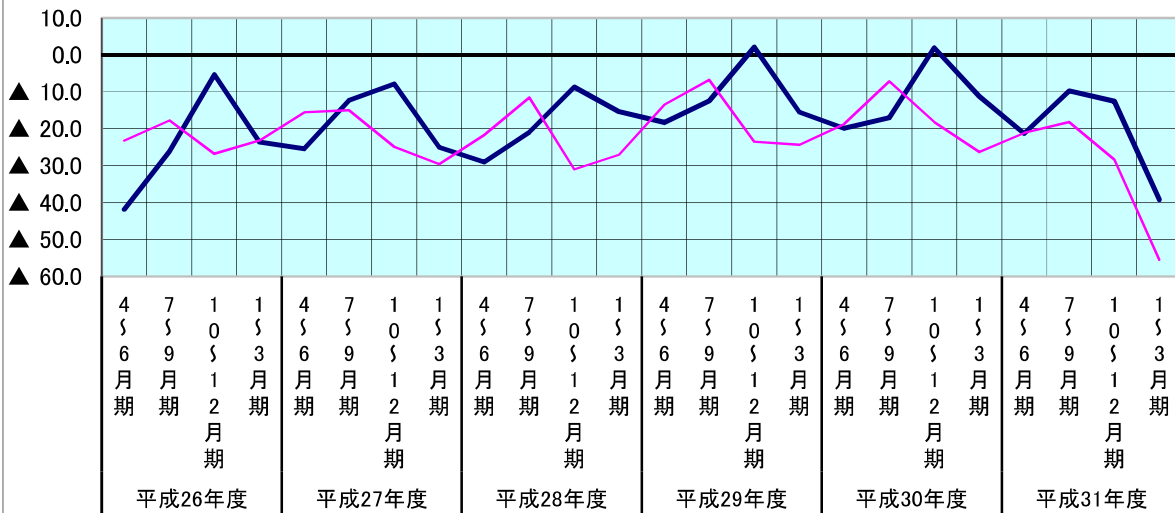
	前期に比べ	来期見通し
全業種	▲ 35.8	▲ 53.2
小売業	▲ 27.4	▲ 50.6
卸売業	▲ 67.9	▲ 59.3
製造業	▲ 31.6	▲ 50.0
建設業	▲ 15.0	▲ 52.5
運輸・交通	▲ 35.3	▲ 23.5
サービス業	▲ 63.6	▲ 69.8

(好転割合－悪化割合)

全業種

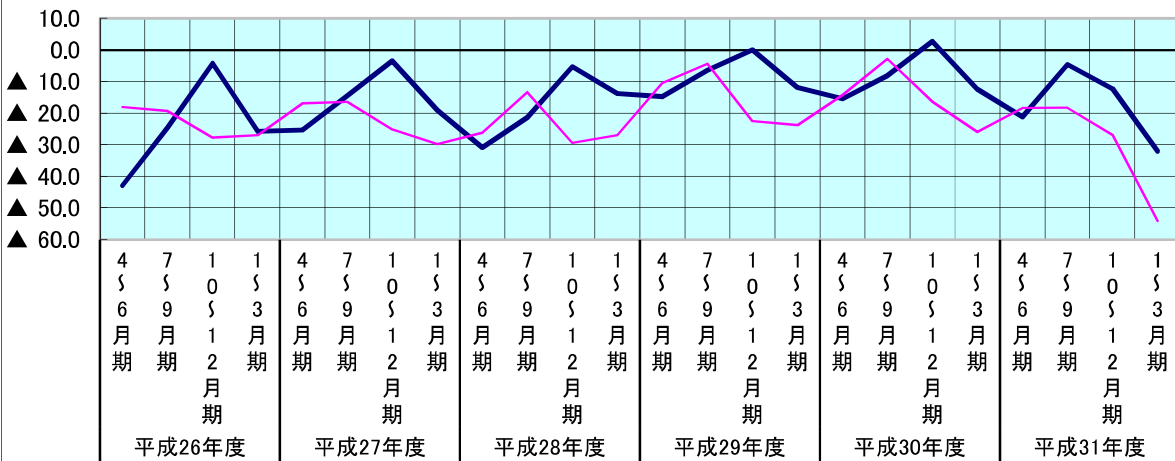
業況D.I.の推移

前期比 来期見通し



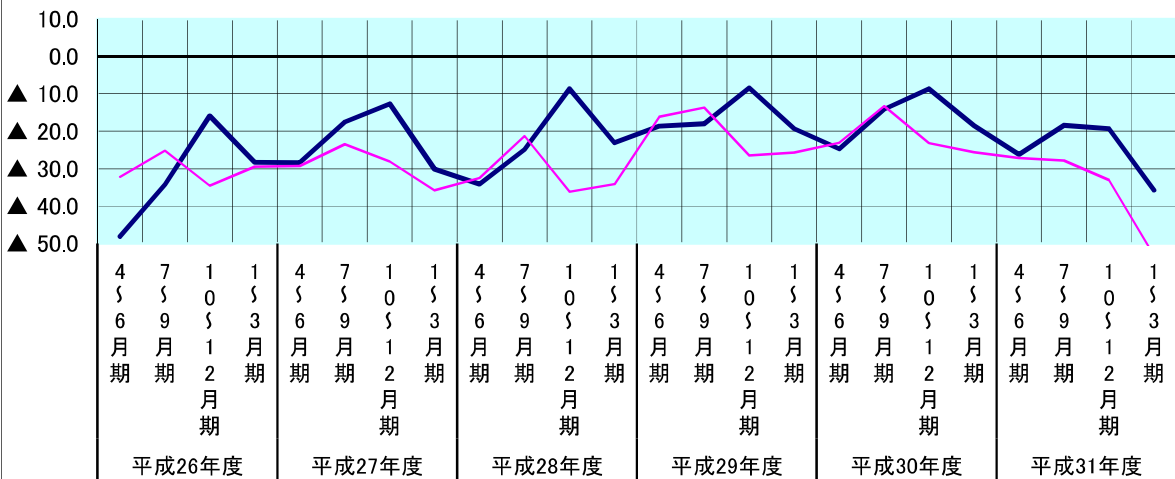
売上D.I.の推移

前期比 来期見通し










採算D.I.の推移

前期比 来期見通し



【景気天気図】

業 種	項 目	業 況	売 上	採 算
小 売 業	1 月 ～ 3 月 実 績			
	4 月 ～ 6 月 見 通 し			
卸 売 業	1 月 ～ 3 月 実 績			
	4 月 ～ 6 月 見 通 し			
製 造 業 (工 業)	1 月 ～ 3 月 実 績			
	4 月 ～ 6 月 見 通 し			
建 設 業	1 月 ～ 3 月 実 績			
	4 月 ～ 6 月 見 通 し			
運 輸 ・ 交 通 業	1 月 ～ 3 月 実 績			
	4 月 ～ 6 月 見 通 し			
観 光 サ ー ビ ス 業	1 月 ～ 3 月 実 績			
	4 月 ～ 6 月 見 通 し			

景気天気図の説明					
					
大変良い	良い	まあまあ	少し悪い	悪い	大変悪い